



令和元年度9月補正予算（追加提案分）の概要

福岡県



令和元年度9月補正予算（追加提案分）のポイント

(単位:百万円)

1 予算編成 の考え方

令和元年8月大雨で被災した農林漁業者の支援、公共土木施設等の復旧に取り組む。

2 補正予算 の規模

区 分	当初予算 A	9月補正予算			9月補正後 予算 C=A+B
		当初提案分	追加提案分	計 B	
一般会計	1,785,817	2,159	3,701	5,860	1,791,677
特別会計	950,319	0	0	0	950,319
計	2,736,136	2,159	3,701	5,860	2,741,996

3 補正予算 の財源

項 目	予算額	財源内訳			一般財源
		特定財源			
		国庫	県債	その他	
○ 災害の復旧・復興	3,701	521	2,634		546

農林漁業者の支援

※ 令和元年8月大雨災害関連施策における[当初予算活用]の表記
当初予算に計上し、今回の災害に活用している予算額を示し、今回の追加提案分の外数

○ 農林漁業者の事業継続を支援 4億1,870万4千円 [当初予算活用 100万円]

- ・ 大雨で被害を受けた農林業の生産施設の復旧、機械の取得・修繕を支援
- ・ ハウス施設への浸水を防ぐための排水ポンプの整備を支援【新規】
- ・ 被災した農林漁業者への金融支援のため、緊急特別融資枠を創設し、金利負担を軽減

○ 園芸産地の再生を支援 9,672万7千円

- ・ 野菜・花きの種苗、土壌改良資材の購入を支援



<ハウス施設に整備した排水ポンプ>

○ 内水面漁業の再生を支援 590万6千円

- ・ アユの卵を放流し、水産資源を回復



<冠水したこまつな>

公共土木施設等の復旧

○ 被災した道路や河川などの復旧を加速化 12億74万5千円 [当初予算活用 17億851万1千円]

- ・ 道路や河川、砂防施設を復旧
- ・ 筑後広域公園など県有施設を復旧



<被災した道路>



<被災した筑後広域公園>

○ 災害復旧の効果を高め、災害の再発を防止 10億6,859万4千円

- ・ 河川の流下能力回復のための河道掘削、改良工事を計画する河川の調査を実施
- ・ 崩壊した林地に治山施設を設置



<土砂が堆積した河川>



<治山ダムの設置>

○ 道路、砂防施設、海岸の流木、土砂などを撤去 9億1,029万9千円 [当初予算活用 831万2千円]



(参考) 令和元年8月大雨の被害状況

○ 8月27日から30日にかけて、前線の影響により大気の状態が不安定な状況が続き、28日は筑後地方を中心に大雨となった。

被害状況

被害種別	件数	内訳
人的被害	2件	死者：1名 軽傷：1名
家屋被害	494件	全壊：3件 一部損壊：4件 床上浸水：124件 床下浸水：362件 非住家：1件
道路被害	200件	損壊：185件 埋没：15件
河川被害	145件	溢水：27件 施設・設備損壊：115件 内水氾濫：3件
土砂災害	44件	がけ崩れ：43件 地すべり：1件

※令和元年9月12日現在で把握している数値

被害額

被害項目	被害額
道路施設	14億円程度
河川施設	24億円程度
砂防施設	1億円程度
農業（農作物、農地・農業用施設等）	24億円程度
森林・林業（林地、林道等）	8億円程度
商工	1億円程度
教育施設	5千万円未満
その他（水産業、公園等）	3億円程度
合計	75億円程度

※令和元年9月12日現在で把握している数値

(参考)過去の災害の被害額

令和元年7月大雨	58億円程度
平成30年7月豪雨	397億円
平成29年7月九州北部豪雨	1,941億円